

【フードバレーとから人材育成事業】

受講生募集要項

マネジメントコース（入門編） 持続可能な経営の基礎を学ぶ

帯広市と帯広畜産大学は、平成24年度より「フードバレーとから人材育成事業」を実施しております。この事業は、食・農畜産業分野での新製品開発や販路拡大等についての実践的な講義や実習を行い、地域の経済発展に寄与し、リーダーシップを発揮する人材の育成を目的としております。

本コースでは、持続可能でより豊かな地域づくりを目指す事業者、企業・自治体等を対象に、現在直面するグローバル化、環境、社会の課題をイノベーション創出の機会とし経営を学ぶことを目的として、以下の日程で受講生を募集いたします。

1. 募集人員： 10名程度
2. 研修内容：
 - ・持続可能でより豊かな地域づくりを目指す事業者、農業者、団体、企業・自治体の戦略立案・組織運営に必要な入門知識・実践方法の習得
 - ・国連が定める持続可能な開発目標(SDGs)と、その運用に関わるシステム思考について
 - ・十勝管内で特徴のある経営を行っている企業の訪問と、これをもとにしたケーススタディ
3. 応募資格： 次の全ての項目に該当する方
 - (1) 持続可能でより豊かな地域づくりを目指す事業者、農業者、団体、企業・自治体の関係者等
*社会人対象を基本といたしますが、学生の受講希望者がいた場合は参加を認めます。
 - (2) パソコンを所持しており、ご自宅等でインターネット環境が整っている方。
(受講後に課題が出る場合がありますので、Excelが利用できるパソコンをご準備ください)
4. 受講料： 20,000円
※支払方法については、選考結果通知後にご連絡いたします。
5. 受講期間： 令和6年6月6日(木)～8月8日(木)
スケジュール詳細は、別紙1のとおりです。
6. 受講場所： 帯広畜産大学 総合研究棟I号館
7. 講義内容： 別紙1のとおりです。
8. 修了認定： 講義を7割以上受講し、提出物等の評価により、講師が修了に相当すると判断した方には修了証書をお渡しいたします。

9. 募 集 期 間： 令和6年4月22日（月）～5月24日（金）正午必着

10. 応 募 書 類： 提出書類は、以下の2種類です。

(1) 様式1「志願書」

(2) 様式2「志望理由書」

・現在の仕事内容等を踏まえて、新たに学びたいこと、もしくは知識を深めたいこと、さらにそれらを生かした将来の持続可能な社会像、または自社のビジネスプラン像があれば、それぞれをまとめて記載してください。

※応募書類は本事業のホームページから取得してください。

※ホームページアドレス：<https://www.obihiro.ac.jp/facility/ccae/foodvalley>

※提出された応募書類は、返還しませんのでご了承ください。

※志望理由書は、受講者選考の際の資料とするほか、本事業の方針や講義内容を検討するための資料として参考にさせていただきます。

11. 応 募 方 法： 応募書類に必要事項を全て記入し、メールにて提出してください。

その際、メールの件名は「マネジメントコース」とし、添付ファイルで送信してください。

12. 提出及び問合せ先： 〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地

国立大学法人北海道国立大学機構帯広畜産大学 教務課社会人教育係

フードバレーとから人材育成事業 事務局 和知

TEL：0155-49-5575 FAX：0155-49-5420 E-mail：f-jinzai@obihiro.ac.jp

13. 選 考 方 法： 応募書類にて審査を行います。

14. 選 考 結 果： 令和6年5月30日（木）までに、受講決定通知をメールにてご案内いたします。

【個人情報の取扱いについて】

(1) 帯広畜産大学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人北海道国立大学機構保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。

(2) お申込み時にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、受講に関する連絡等の業務及び本学リカレント教育の案内業務を行うためにのみ利用します。

(3) セミナー等をより効果的にするために講師へ所属機関・氏名を提供することがあります。

講義内容とスケジュール

1. 講師紹介

坪井 真一 氏 (インサイトマネジメント株式会社 代表取締役)

マイクロソフト日本法人にてオンライン・マーケティンググループのリーダーを経験後、2006年に独立創業し、道内でマネジメント教育及び経営コンサルティングを実施する。

道内の企業 150社以上の事業計画作成、理論だけでなく、実際の企業事例に基づいた活用法を考える参加型の教授法を得意とする。

2007年度より帯広畜産大学の社会人向け人材育成事業にてビジネス講座を担当

米国テンプル大学経営大学院修了、経営学修士(MBA)

2. 講義日程

	日 時	タイトル	内 容
第0講	6月6日(木) 18:00~19:00*	オリエンテーション (オンライン(Zoom)で実施)	講座・学習のしかたの説明 (学習管理システム操作方法含む)
第1講	6月13日(木) 18:00~19:30	持続可能な開発目標(SDGs) システム思考入門(演習)	これからの地域マネジメント・組織マネジメントに必要なSDGsの基礎と、取り組みに必要なシステム思考の基礎を学びます。
第2講	6月20日(木) 18:00~19:30	起業家精神入門	日本・海外の代表的な起業家の事例を通じて、社会起業に必要な心構え、準備を学び、これから学ぶ経営に必要な考え方の概要を把握します。
第3講	6月27日(木) 18:00~19:30	ファシリテーション入門 (演習)	他社・公的機関を含めたプロジェクトの運営にファシリテーションの技法を活用することで、よりスムーズにまた効率的な運営が可能になります。講義では、ファシリテーションの技法の基礎と実践を学びます。
第4講	7月4日(木) 18:00~19:30	持続可能な地域・事業戦略入門(討議)	持続可能な社会実現のためには、行政、企業、コミュニティの共創による戦略立案・実行が必要です。講義では、循環型経済、事業戦略の基礎的な考え方、フレームワーク、分析手法を学び、その活用法を考えます。
第5講	7月11日(木) 18:00~19:30	管理会計入門(演習)	会計は組織の経営状態を数値で示すカルテであり、健康な組織に導く目標・計画でもあります。講義で管理会計の基礎を学び、演習でその使い方を学びます。
第6講	7月18日(木) 18:00~19:30	業務・生産管理入門(演習)	持続可能な経営を実践するための仕組みとしてカイゼン、5S, 3Rを演習を通じて学びます。
第7講	7月25日(木) 18:00~19:30	プロジェクトマネジメント入門(演習) (地域活性化プロジェクト)	持続可能な地域、事業のプロジェクトの効果的な管理手法の基礎を受講生によるプロジェクト立案を通じて学びます。
第8講	8月1日(木) 15:00~17:00*	事例研修(管内企業) (視察・討議)	管内で地域との共創による経営に取り組む企業の視察、経営者との討議を通じて持続可能な経営を理解します。
第9講	8月8日(木) 18:00~19:30	事業戦略策定	各科目で学んだ知識・分析手法を総合的に応用し、参加者の所属先、個人の基礎的な戦略提案を行い、本コースの総合演習とします。

*第0講、第8講のみ講座時間が異なりますので、ご注意ください。